



奈良県感染症情報

令和7年第25週(6月16日～6月22日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

伝染性紅斑 警報発令中！

今週の概要

- 腸管出血性大腸菌感染症について

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	7.29	(9.71)	↘	↘	↘	↓
2	伝染性紅斑	3.29	(2.54)	↑	↑	↑	↘
3	A群溶連菌咽頭炎	1.54	(1.88)	→	→	↘	→
3	手足口病	1.54	(1.25)	↗	↗	↗	↑↑↑
5	咽頭結膜熱	1.38	(1.29)	↗	↑	→	↑↑↑

発生状況: **大流行** **流行** やや流行 少し流行 **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

第25週の伝染性紅斑の定点当たり報告数は3.29で、前週の2.54より増加し、警報発令中です。特に中和保健所管内西部地域では6.00と多く、注意が必要です。

手足口病の定点当たり報告数は1.54で、前週の1.25より増加しています。手足口病は、子どもを中心に主に夏に流行し、口の中や手足などに水疱を伴う複数の発しんが出る感染症です。感染経路は、飛沫感染、接触感染、糞口感染(便と一緒に排泄されたウイルスが口に入って感染すること)が知られています。予防のため流水や石けんによる手洗い、タオルの共用は避ける、排泄物を適切に処理するなどの対策をお願いします。

✦ 腸管出血性大腸菌感染症について ✦

腸管出血性大腸菌感染症は、O157をはじめとするベロ毒素を産生する腸管出血性大腸菌の感染によって引き起こされる感染症です。感染症法で3類感染症に位置づけられ、診断した医師は全数(無症状者を含む)を保健所へ届け出ることが義務づけられており、2024年は全国で3,748例、奈良県では20例の届出が報告されています。例年、初夏から秋にかけて多く報告されているため、これからの季節は特に注意が必要です。

感染すると多くの場合、おおよそ3～8日の潜伏期間の後に発症し、激しい腹痛を伴う頻回の下痢、続いて著しい血便をおこします。さらに、有症者の約6～7%が溶血性尿毒症症候群や脳症などの合併症を引き起こすことがあり、重篤な場合は死に至ることもあります。特に小さな子どもや高齢者は重症化しやすいため、注意が必要です。この菌は牛などの腸管内に生息することから、糞便を介して食品、飲料水などが汚染され、この汚染された食品などを摂取することで感染します。感染力が強く、少数の菌(100個程度)で感染するため、ヒトからヒトへの二次感染が起きやすいことも特徴です。

◎ 感染予防のポイント

- 食品は中心部までよく加熱して食べましょう。(中心温度が75℃以上で1分間以上)
- 野菜などを生で食べるときは、よく水で洗いましょう。
- 生肉と他の食品を分けて保存し、生肉を扱う箸と食べる箸は使い分けましょう。
- まな板や包丁などの調理器具は必ずよく洗い、消毒しましょう。
- 帰宅後、調理前、食事前、トイレ後、おむつ換えの後、動物と触れあった後などは、石けんをよく手を洗いましょう。
- 下痢などの症状があるときや感染の可能性があるときは、プールや公衆浴場などの利用は控えましょう。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

保健所別報告数	奈良県	北部		中部		南部
		奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野
インフルエンザ	41 (0.05)	10	9	9	9	4
インフルエンザ	2 (0.05)				2 (0.22)	
新型コロナウイルス感染症	44 (1.07)	14 (1.40)	3 (0.33)	9 (1.00)	8 (0.89)	10 (2.50)
小児科定点数	24	6	5	6	5	2
RSウイルス感染症	14 (0.58)			3 (0.50)	11 (2.20)	
咽頭結膜熱	33 (1.38)	10 (1.67)	1 (0.20)	6 (1.00)	13 (2.60)	3 (1.50)
A群溶連菌咽頭炎	37 (1.54)	5 (0.83)	11 (2.20)	9 (1.50)	11 (2.20)	1 (0.50)
感染性胃腸炎	175 (7.29)	28 (4.67)	37 (7.40)	30 (5.00)	80 (16.00)	
水痘	6 (0.25)	1 (0.17)		2 (0.33)	3 (0.60)	
手足口病	37 (1.54)	4 (0.67)	3 (0.60)	8 (1.33)	19 (3.80)	3 (1.50)
伝染性紅斑	79 (3.29)	21 (3.50)	10 (2.00)	17 (2.83)	30 (6.00)	1 (0.50)
突発性発しん	15 (0.63)	5 (0.83)	3 (0.60)	2 (0.33)	4 (0.80)	1 (0.50)
ヘルパンギーナ	12 (0.50)	5 (0.83)	3 (0.60)	1 (0.17)	3 (0.60)	
流行性耳下腺炎	2 (0.08)		1 (0.20)	1 (0.17)		
眼科定点数	10	3	3	2	2	0
急性出血性結膜炎						
流行性角結膜炎	8 (0.80)	4 (1.33)		3 (1.50)	1 (0.50)	
基幹定点数	6	1	2	1	1	1
細菌性髄膜炎						
無菌性髄膜炎	1 (0.17)		1 (0.50)			
マイコプラズマ肺炎	10 (1.67)				4 (4.00)	6 (6.00)
クラミジア肺炎						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)						

令和 7 年 第 25 週 6 月 16 日 ~ 6 月 22 日

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核4件(奈良市1、郡山1、中和2)
3類感染症	
4類感染症	レジオネラ症1件(中和1)
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1件(郡山1) 急性弛緩性麻痺1件(中和1) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(中和1) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(中和1) 梅毒1件(奈良市1) 百日咳18件(奈良市11、郡山3、中和4)

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	3	新型コロナウイルス感染症	9
---------	---	--------------	---

❖ 急性呼吸器感染症(ARI) ❖

保健所別 報告数	奈良県	北部		中部		南部							
		奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野							
定点数	41	10	9	9	9	4							
急性呼吸器 感染症	1535 (37.44)	263 (26.30)	221 (24.56)	493 (54.78)	479 (53.22)	79 (19.75)							
年齢別													
年齢	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	合計
男	68	351	126	66	35	21	19	28	13	24	17	19	787
女	45	296	119	59	41	30	40	27	22	28	19	22	748

❖ 第25週のトピックス ❖

海外へ渡航される皆様へ(厚生労働省HP)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekaku-kan-senshou18/index_00003.html

上段:報告数 / 下段:定点当たり報告数 報告数÷定点数

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男																					2	2999
	女													2								2	2907
新型コロナウイルス感染症	男			2									2		2	1	4	3	2	5	1	22	1882
	女				1								1	1	2	3	4	2	4	1	3	22	2084
年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-							合計	累計
RSウイルス感染症	男	1	2	3	3	2																11	495
	女			2	1																	3	449
咽頭結膜熱	男		4	8	3	3		1	1	1	1											22	178
	女		2	5	1	1	1	1														11	136
A群溶連菌咽頭炎	男				2	1	4	5	4	1	2	1	2	1								23	487
	女				1	1	2	3	4	1				1	1							14	394
感染性胃腸炎	男		6	19	12	14	4	9	7	3	7	3	11	3	1							99	3227
	女	1	3	14	13	5	6	5	5	5	1	6	5		7							76	2814
水痘	男			1									1									2	72
	女				1								3									4	60
手足口病	男	1		3	5	2	2		2													15	189
	女			8	3	4	3	1			2		1									22	142
伝染性紅斑	男			2	4	6	3	11	5	4		2	6									43	230
	女			3		3	6	11	8	1	1	2	1									36	192
突発性発しん	男		2	4	1	2																9	104
	女		2	4																		6	77
ヘルパンギーナ	男		1	1				1					1	1								5	21
	女			3	2	1					1											7	16
流行性耳下腺炎	男									1												1	12
	女						1															1	13
年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-	合計	累計	
急性出血性結膜炎	男																						1
	女																						3
流行性角結膜炎	男						2									2				1	5	43	
	女													1	1	1					3	52	
年齢区分	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-					合計	累計
細菌性髄膜炎	男																						6
	女																						1
無菌性髄膜炎	男																						1
	女														1						1	3	
マイコプラズマ肺炎	男			4	2																	6	37
	女			3	1																	4	37
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						20
	女																						16

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

R7
 R6
 R5
 過去10年平均

